



杉並区

すぎなみ

# 教育報

第 163 号

平成13年12月10日

発行 杉並区教育委員会

杉並区阿佐谷南 1 - 15 - 1

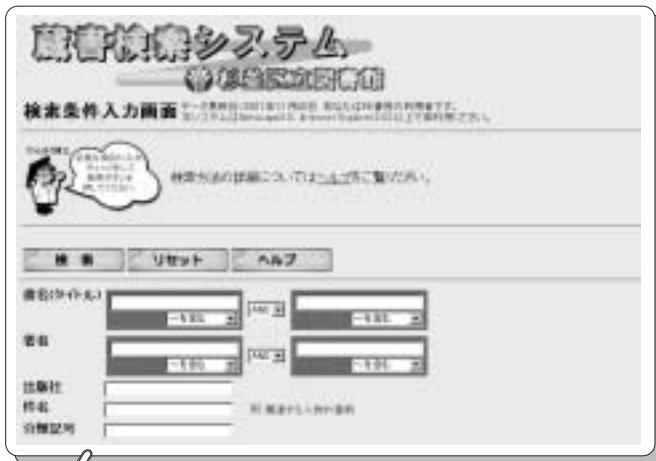
電話 3312 - 2111

## 中央図書館大研究!

区立図書館の新しいサービス、ホームページによる蔵書検索システムを中心に、日頃みなさんに楽しんでいただいている中央図書館のおはなし会や展示の様子を紹介します。



### ホームページによる蔵書検索システム



図書のタイトル等を入力して検索すると、その図書・雑誌・視聴覚資料の詳細が画面に表示されます。資料情報として、区内各図書館での所蔵数及び貸出可能数（データ更新日現在の状態）を知ることができます。

区内図書館では、平成13年11月20日からホームページを開設しました。

ご自宅から区内11ヶ所の図書館で所蔵している図書・雑誌・視聴覚資料（CD・カセット）の検索ができるようになりました。

アドレスは、

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

また、区のホームページからもアクセスできます。



### おはなし会

中央図書館では、毎週水・日曜日におはなし会を行っています。みなさん一度は見たことのある絵本「ぐりとぐら」や「はらぺこあおむし」、その他図書館にある様々な絵本によるおはなしを聞くことができます。

また、読みかかせのボランティア

による簡単にできる手遊びや紙芝居なども行っています。絵本の登場人物になりきった、表情豊かな読みかかせの世界を楽しんでみませんか？



### 石井桃子展

「ノンちゃん雲に乗る」「幻の朱い実」などの小説や「くまのプーさん」「うさこちゃん」シリーズなどの翻訳で知られる児童文学者・石井桃子さん。

杉並区に長く住まれ、家庭文庫の運営や作家・翻訳家・編集者として、子ども本の世界でオールラウンドに活躍された石井さんの業績・活動について展示・紹介を行っています。

会 期：平成13年10月19日～平成14年2月20日

会 場：中央図書館 地下1階展示コーナー

このページの内容についてお問合せは  
中央図書館 電話 3391 - 5754

高井戸図書館では、中学生たちが描いたイラストを中心に展示したアートギャラリーが開かれています。年内は「ハリー・ポッター」の登場人物をイメージした絵など30点が展示されています。

秋晴れの土曜日、「阿佐ヶ谷ジャズストリート」の参加ミュージシャンとして、杉並第二小学校吹奏楽部が区役所前の広場で、約30分間の演奏を2回にわたって繰りひろげました。

杉二小吹奏楽部が「阿佐ヶ谷ジャズストリート」へ参加するのは今回が初めて。普段から活発な活動をしている吹奏楽部ですが、ジャズストリートに向けては、より多くの時間にわたり練習を重ねてきました。朝は部員全員75名が参加して合わせ練習を、放課後は分かれてパート練習を行います。

練習をのぞいて見ました。まずは一斉にチューニングの

確認をし、ジャズストリートで演奏する「オーラリー」や「小さな世界」を練習します。ジャズストリートで

### 杉並第二小学校吹奏楽部 「阿佐ヶ谷ジャズストリート」に参加

## 秋空に響いたハーモニー



披露する曲はなんと11曲。以前から練習していたものもあるそうですが、大変な量です。

当日、吹奏楽部の演奏を楽しもうと黒山の人だかりができました。子どもたちや保護者、地域の人々の応援を受けながら、吹奏楽部は演奏やダンスを披露しました。観客も楽しそうに手拍子をしたり、美しいハーモニーに酔いしれました。吹奏楽部のみんなは、いろいろな発表の場があることが励みとなり、楽しいことだと話してくれました。

今回は「地域の一員」としてこのイベントに参加し、とても有意義な体験になったことと思います。

### 神明中学校 道徳公開講座 友情について討議する



11月初旬、神明中学校にて道徳公開講座が行われました。保護者や先生約20名の方々が2-Aの道徳の授業を参観しました。

授業内容は「真の友情について考え

る」というもの。友情をテーマにした道徳の授業は4回目で、この日が最終回でした。甲子園を目指す2人の野球少年の話がテーマです。共に甲子園へ出場することを誓い、幼い頃からピッチャーとキャッチャーとしてコンビを組んでいた2人でしたが、キャッチャーの少年に野球の有名校からのスカウトがあります。少年はその高校で野球をし、甲子園への夢を実現したいと望みますが、ピッチャーの友人との約束が果たせないことで思い悩むといった内容でした。

生徒たちはスカウトされた少年の立場にたって、その高校に行くべきか、行くべきではないかを班に分かれてディベートしていきました。それぞれの班からは活発な意見交換の声が聞こえてきます。

また、友人が有名校に行くことを悩んでいると聞いたもう1人の少年の立場にもたって、自分なら何と声を掛けるか、生徒たちは意見を発表しました。

この授業のまとめとして、ある生徒からは「親友だったら相手のことを思いやって、場所は離れても友情は続くと思う。」という発言がありました。生徒たちは互いの励ましあいが友情を高めること、他人を思いやる心の大切さを今回の授業で考えることができました。

### 平成14年度 南伊豆健康学園 入園児童募集

健康学園は、南伊豆の豊かな自然の中で、健康の回復と体力の増進を図りながら、区内の小学校と同じ内容の勉強をする全寮制の学園です。

- 【入園期間】平成14年4月から1年間
- 【入園対象】小学3～6年生で、肥満、ぜん息、偏食、虚弱の児童
- 【費用】月額 約28,000円  
(食費・雑費)
- 【入園申込】平成14年2月4日(月)までに各小学校へ  
平成14年1月26日(土)、27日(日)に現地見学会を行います。



問合せは、学務課就学奨励係へ

「杉並区調べる学習賞コンクール」(主催：NPO法人 図書館の学校 後援：杉並区教育委員会)には、区内小・中学生が図書館等を利用し、研究した作品238点が24校から集まりました。審査の結果奨励賞24点が選ばれました。

地域が子どもたちの活発な取り組みを支えています  
**高井戸中学校区子ども地域活動促進事業**  
**「ミニコンサート2001」**



子ども地域活動促進事業は、地域における子どもたちの自主的な活動をすすめることを目的とし、青少年委員を事務局とし実行委員会形式で企画・運営している事業です。今回は区立小・中学校のPTAが中心となって、にぎやかに行われた高井戸中学校区子ども地域活動促進事業をご紹介します。

11月11日、「ミニコンサート2001」を楽しもうと地域の方々を中心に、約400人が高井戸中学校の体育館に集まりました。

参加学校は浜田山小学校、高井戸小学校、高井戸東小学校、高井戸中学校の4校。出演者はこの日のため

に、特色を生かした出し物の練習を重ねてきました。またコンサートの特徴として、各校の学校紹介と校歌の披露がありました。校長先生や保護者の方、子どもたちのクラブとい

ろいろなかたちでの参加があり、学校での行事とはひとあじ違ったユニークな音楽会となりました。

その他にも高井戸地区では、青少年育成委員会が主催する地域の子どもたちを対象とした「じゃがいも掘り」や「アイススケート大会」などの行事も実施されています。

このように地域の大人たちが支えとなって、いま子どもたちのいきいきとした活動が実現されています。



子どもも大人も楽しそう



**教育研究の発表を行います** 済美教育研究所 調査研究発表会



済美教育研究所では、教育課程の実践例を取り上げ調査・研究を行っています。今年度はこの5つのテーマについて研究内容を発表します。

**心の教育のあり方**

区立幼稚園、小・中学校、養護学校の教師が「泣いた赤おに」を共通教材として使い、道徳の授業を実践しました。子どもの持つ「人の気持ちを感じ取る力」を様々な大人たちの働きかけによりさらに伸ばしていきたいと思えます。

当日は中学1年生の「泣いた赤おに」の公開授業と、道徳性の発達にくりわしい講師の話の聞くことができます。

これからの算数教育のあり方  
 分数の割り算はどうやって計算するのだろうか？自分の持っている力を総動員して、工夫し、追求していく学習経験は豊かな「生きる力」となって、子どもたちに蓄積されていきます。これからの算数教育は、考えながら習熟を図ることを目指していきます。

国語科における読書教育のあり方  
 子どもたちがドキドキしながら物語を読み、楽しむことを「読書のアニメーション」といいます。これを授業に取り入れることで、子どもたちが考えを深め主体的に学習すること

ができます。いろいろな作品と接し、さらに読書の幅が広がることを目的とします。

環境博覧会でも紹介された下記のテーマについても発表があります。  
 実感を伴う環境教育のあり方  
 インターネットを利用した学習のあり方

日時：平成14年2月7日（木）  
 午後1時から4時15分  
 会場：杉並第十小学校  
 問い合わせ先：済美教育研究所  
 TEL 3311 - 0021





子どもたちがスピーチ、がんばりました！  
国際理解帰国児童生徒教育センター「国際交流の集い」

外国人児童・生徒が日頃の学習成果として、日本語によるスピーチを「国際交流の集い」で発表しました。

内容は、夏休みの思い出や日本の文化に触れた感想などバラエティーに富んだものとなりました。中国から来た小学生が発表した「火垂るの墓」の感想文では、戦争のむごさや、なぜ人類は戦争をするのかという疑問を多くの人に訴えました。この日スピーチをした子どもたちは、日本に来てまだ1年も経っていないようですが、はきはきとした日本語を披



露し、会場を驚かせました。やはり、外国から日本に来た子どもたちは最初とても不安だったと言います。しかし、先生や友達の手助けのおかげで、今ではみんな日本での楽しい学校生活を送っているようです。「もっと日本語が上手になりたい。」という意欲的なスピーチもあり、頼もしいかぎりです。また、海外から帰国した子どもたちによる英語のスピーチのほか、区立小学校の児童による和太鼓・お琴の演奏があり、国際色豊かな行事となりました。

富士学園・弓ヶ浜学園の運営方法が変わります！

現在、校外施設として運営している区立富士学園・弓ヶ浜学園の運営は、平成14年度から一般のホテルや旅館と同様になります。

これは、スマートすぎなみ計画に基づき、施設を民間事業者は無償で貸し付け、運営を任せることにより、施設運営の一層の効率化と、利用者サービスの向上を目的としています。

運営方法の変更後も、移動教室利用が優先となり、小学校の移動教室は引き続き両施設で行います。



施設の借受者は、富士学園が「(株)フジランド」、弓ヶ浜学園が「東京ケータリング(株)」です。

今後の利用方法等の詳細につきましては、決まり次第お知らせいたします。問い合わせは

学務課(内線 1622~4)へ

教育委員会の

ISO 14001 認証取得に向けて② —推進会議発足—

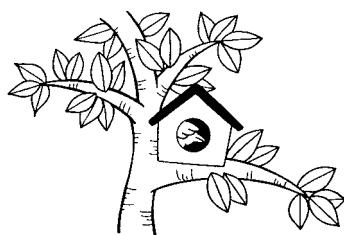
10月12日、杉並区役所は環境マネジメントシステム「ISO14001」の認証を取得しました。この認証の範囲には教育委員会が所管する施設(小・中学校、図書館など)は含まれていません。教育委員会は来年度、独自に「ISO14001」の認証取得を目指し、取り組みをしていきます。

その第一歩として、教育委員会では教育長を会長とした「環境マネジメントシステム推進会議」を発足しました。この会議では、教育委員会が環境に対してとるべき基本的な考え方について話し合い、環境行動の目標となる「環境方針」を決定し、公表します。

今後は、教育施設の職員等を中心に構成される作業部会を設置し、現

在の課題を整理したうえで、解決方法を検討します。

環境問題への取り組みは一人ひとりの意識の改革が重要となり、相当の努力と困難を伴います。これからマネジメントシステムを運用し、さらに継続的に改善していくためには、何よりも関係職員の自覚とやる気が必要なのです。



教育委員会の動き

13年9月~13年11月

【教育委員会開催状況】

定例会	6回
臨時会	1回
議案	10件(全議案可決)
報告事項	22件

【審議した主な内容】

杉並区立学校校外施設の一部廃止について

平成14年度から区立富士学園及び弓ヶ浜学園を廃止し民営化することを決定した。

なお、民営化後も、移動教室で使用する場合は優先的に利用することとした。

杉並区立社会教育会館の一部廃止について

区民集会施設等の充実と建物の老朽化に伴い、平成14年3月31日をもって、高円寺社会教育会館を廃止することを決定した。